

市政報告

2010.3.27

日本共産党岡山市議会議員 河田正一

1. 政令市

- ・県からの事務移譲1567項目
- ・市民サービス — 行財政改革、採用凍結
- ・区割り、区役所 — 暫定区役所（南区・中区）準備不足の政令市の証明
今回 職員 本庁→区役所 合併地区支所減

2. 国保料、介護保険料 — 政令市で3番目に高い保険料、

- ・据え置き 国保会計への繰出し 9億増
- ・国保シンポ 3月28日（日）14～ 勤労者福祉センター、パンフ発行予定

3. 岡山大学・岡山市保健医療連携

- ・（仮）岡山総合医療センター
北長瀬操車場跡 A=1.8ha 床面積 37,300 m² @30万円/m² C=146億円
工期5カ年 400床
- ・救急医療 — 救急搬送患者2.4万人 うち52.5%は軽症 2次・3次救急病院が
十分機能しない状態 救急告示病院26施設
主要病院 岡大 川崎 国立 済生会 日赤 労災 市民 7病院
- ・小児救急 — 国立、日赤が3/4受入
- ・産科・周産期医療 総合周産期母子医療センター（国立） 地域周産期母子医療セ
ンター（日赤、岡大）で8割受入
- ① 岡山ER — 救急初期診療
- ② 教育・人材育成
- ③ 保健・医療・福祉の総合相談・情報提供や各施設の連携調整

4. 西大寺「元気な新拠点（カネボウ跡地）」

用地取得 56億4千万円 利子10億円 計66.4億円のうち民間活用エリア
取得費 21億5千万円
民間活用エリア 2.58ha (2.58/7.42=34.77%)
土地賃貸料 242円/m²・月 74,900千円/年
K'S電器 (5,008 m²) ホームセンター (7,768 m²) もみじやスポーツ (4,212 m²)

5. 22年度予算案の特徴

一般会計 2,413億円 5.8%増 (子ども手当123億)

- ・子どもの医療費 中学卒業まで入院費無料化 (15.82 億円)
 - ・心身障害者医療費助成拡大 65歳以上で身障者になった人も対象 10月～(9.36 億円)
 - ・成年後見人制度利用支援拡充 (1500 万円)
 - ・未設置校への特別支援学級設置が前進 (県議団と連携)
 - ・福祉事務所のケースワーカー増員
- 基金残高 87 億円 (△3.7 億) ・地方債残高 普通会計 2,897 億 (△76 億)

5. 産廃

- ① 御津虎倉 521,000 m³ 管理型 2009.10.20 岡山市設置許可
(株)西日本アチューマツトクリーン
生態系の宝庫 オオタカ・ブッポウソウなど希少生物が集中した地域
- ② 箕島 88,000 m³ 管理型 (株)西日本アチューマツトクリーン
許可容量を 25,000 m³超過 撤去済 4,000 m³ 残 21,000 m³ 違法状態
- ③ 御津河内 920,000 m³ 安定型 (株)OMエコクリーン (安田産業)
盛土高 90m
告示縦覧終了 1/28 意見提出期限 2/12
- ④ 長野 450,000 m³ 管理型 (株)環境クリーン
安定型を管理型に変更 事業計画書提出 09.12
- ⑤ 下足守不法投棄 30,000 m³ 河童総業
砒素、フッ素、ジクロロエタン基準オーバー
行政代執行 透過性反応壁設置 C=27 百万円

6. 足守川パイプライン計画見直し勝ち取る

農水省の大型計画を住民運動で見直しさせる画期的な戦い

7. 議会

- ① 成本議員収賄・逮捕・辞任 — 農地の一時転用
農地転用の厳格化、土地利用の 50 戸連担規定の抜けみち見直し
- ② 議員定数 53→52 (北 21 中 11 東 8 南 12)
9 月議会で新風会がとつぜん 48 提案 (否決)
- ③ 報酬 9 月議会 市長提案 4 万円減 (否決) (賛成 共産党、政隆会)
11 月議会公明提案 7,833 円減 1 年限り (否決) (賛成 共産)
- ④ 政務調査費 市民オンブズマン
- ⑤ 議会のあり方検討会 高谷市長の議会攻撃に呼応
議員の質問への制限の動き— 代表質問の回数削減、個人質問の人数・時間制限の動きの中、代表質問を年 2 回から 1 回に減らす決定 (11 月議会の代表質問廃止)